



「科学技術・イノベーション政策2021」発表会

主な府省庁の令和3年度予算に見る

●日時: 2021年1月25日(月) 12:00~18:30

●場所: 学士会館 3階320号室

入場者限定

不運にも、新型コロナウイルスの世界的なパンデミック（大流行）により、2020年はその対応に追われ、ワクチンと治療薬の開発が出揃う2021年度が世界各国が一斉に再スタートを切る最初の年になった。日本は期せずして2021年から5年間の改正した科学技術・イノベーション基本法が始まり、文理融合、人文科学との統合により、社会的課題の解決を目標にした本格的なイノベーション創出戦略が開始される。自然が与えた絶好のチャンスでもある。日本は低迷する国際的地位から5年刻みで、延期された2021年の東京オリンピック・パラリンピック開催、2025年の大阪万国博覧会の開催、2030年の国連SDGs最終目標の達成と、再度、世界のリーダー国へと巻き返しを図るべきだ。

決め手は2点ある。第1は、世界一の産業・企業を伸ばすことだ。民間の自動車産業では、100年に一度のIT産業との大融合が進む。バイオなど素材産業は圧倒的な実力を誇る。強力な分野に特化し、その他はオープンイノベーションによる国際分業に徹する。第2は、マイナスをプラスに転換することである。新型コロナウイルスはもちろん自然災害は“災疫”にとらえて、原子力廃炉と同様に、事故対策で世界一を狙えば良い。政府と民間双方の「イノベーション創出」を主軸にサイバー空間とリアル空間の併用、大胆なM&A戦略、時価総額経営への転換など、日本の底力が問われようとしている。

◆説明府省◆

**内閣府、内閣官房、総務省、
文部科学省、厚生労働省、
農林水産省、経済産業省、
国土交通省、環境省、防衛省**

◆説明内容◆

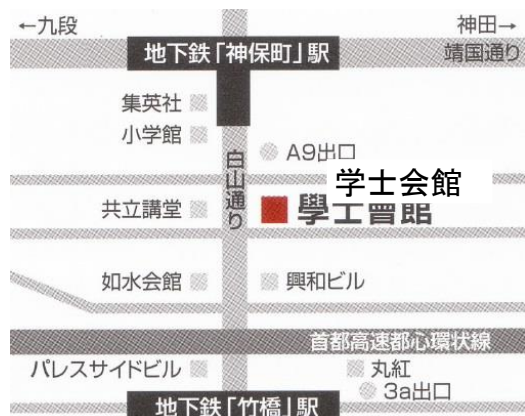
「令和3年度における科学技術・イノベーション政策への各府省庁の取り組み」
(令和3年度の当初予算額、新規政策、継続重点政策と今後の対策など)



●日時:2021年1月25日(月) 12:00~18:30 ●場所:学士会館 3階320号室

◆発表会の概要◆

- 12:00 開場
12:30~13:10
- ・開会 橋田忠明副会長兼専務理事
 - ・司会 林裕子山口大学大学院技術経営研究科特命教授
 - ・主催者挨拶 白井克彦会長(早稲田大学名誉顧問(元総長))
 - ・来賓挨拶と概況説明
柳孝内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション・原子力担当)
- 13:10~13:30 新型コロナ対策の全体説明 内閣官房 健康・医療戦略室
13:30~15:30 4府省(1府省当たり20分+質疑応答10分)
- 13:30~14:00 内閣府
 - 14:00~14:30 総務省
 - 14:30~15:00 文部科学省
 - 15:00~15:30 厚生労働省
- 15:30~15:40 <休憩>
15:40~18:30 5府省(1府省当たり20分+質疑応答10分)
- 15:40~16:10 農林水産省
 - 16:10~16:40 経済産業省
 - 16:40~17:10 国土交通省
 - 17:10~17:40 環境省
 - 17:40~18:10 防衛省
 - 18:10~18:30 総括コメント



【アクセス】学士会館
東京都千代田区神田錦町3-28
TEL: 03 - 3292 - 5936 (代表)

参加費: 無料

●氏名: _____ ●役職: _____
●所属: _____
●住所: _____
●電話番号: () - _____ ●FAX番号: () - _____ ●Eメール: _____

お
申
込

FAX:03-3274-6085